

書籍のご案内

詳解 非破壊検査ガイドブック

発行：(財)日本規格協会
編集委員長 大岡 紀一
体裁：A5版, 249頁
定価：本体2,700円+税 (送料別)

非破壊試験に関する各種規格は、我が国の工業標準化の中であって、社会資本のニーズに応じて不可欠なものとなっている。その中でも日本工業規格 JIS は国際標準規格 ISO と各種団体規格の間に位置し、各種非破壊試験の工業分野への適用上極めて重要な規格である。工業標準化方では“工業標準化”を「鉱工業品に関する試験、分析、鑑定、検査、検定又は測定の方法」に関する事項を全国的に統一し、又は単純化することであるとしている。ここで、“検査方法”は、ある製品が定められた規格、基準などに適合するかどうかを調べるための方法であり、これに該当する試験・検査の分野での実施に当たっては「非破壊試験技術者—資格及び認証」の制度の確立、円滑な運用が上げられる。したがって、非破壊試験関連の JIS 規格などを十分に理解することが重要となる。JIS を理解し、これに精通することは工業標準化の下で効率よく、かつ円滑に各種試験方法を遂行できることに繋がるといえる。

そのため、本書は JIS ハンドブックと対を成す参考図書として JIS ハンドブックと関連性を持たせて、JIS 規格で規定された事項の技術的な内容を分かり易く解説した記述内容に加え、非破壊試験技術に関係する横断的な技術との関係についても技術内容を分かり易く解説した手引き的な技術書である。すなわち、本書は JIS の規定事項、とくに試験方法を実際に使用する場合の考え方、使用のポイントを分かり易く解説指導した図書である。

以下に目次を示す。

- 第1章 用語及び略号
- 第2章 機器・構造物と非破壊試験
- 第3章 非破壊試験規格の解説と運用上の留意点
- 第4章 工業分野別の適用例
- 第5章 技術者の力量と組織への要求
- 第6章 各種 JIS に関する Q&A
- 第7章 国際規格及び主要海外規格一覧

